

2019年1月24日

各 位

株式会社 みなと銀行

「ひょうごPPPセミナー」の開催について ～公民連携による地域課題解決～

関西みらいフィナンシャルグループの みなと銀行(頭取 服部 博明)は、1月28日(月)、神戸国際会館において、掲題セミナーを開催しますのでお知らせいたします。

昨今、公共施設のあり方などについて、官民対話方式のサウンディング型市場調査(※)が浸透し、官民が連携して取組むことで新たな事業を創出するケースが増えており、兵庫県においても地域特性に応じた戦略・取組みが求められています。

この度のセミナーは、当行と地元自治体が連携して開催するもので、当日は、公民連携分野等のノウハウを持つ大学関係者等から、その手法や自治体を取り巻く環境に関する講演を行い、「PPP・PFIを地域の問題解決にどのように生かしていくか」、を考えて頂ける機会にしていきたいと考えています。

(※) サウンディング型市場調査

市有地などの有効活用に向けた検討にあたって、活用方法について民間事業者から広く意見、提案を求め、「対話」を通じて市場性等を把握する調査のこと

みなと銀行は、今後も地域の皆さまへの様々な金融・情報サービスの提供を通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。

記

■セミナーの概要

日 時	2019年1月28日(月) 13時00分～16時20分(受付開始 12時30分)
場 所	神戸国際会館セミナーハウス 9階大会場(神戸市中央区御幸通8-1-6)
内 容	第1部:「公共施設マネジメント 成功の鍵は公民連携手法の活用に」 ＜東洋大学 経済学研究科(公民連携専攻)客員教授 PPP研究センター 南学氏＞
	第2部:「自治体を取り巻く環境と生きる手段としてのPPP/PFI」 ＜特定非営利活動法人 日本PFI・PPP協会 業務部長 寺沢 弘樹氏＞
	第3部:駅前活性化事例 「市街地再開発事業を活用した鈴蘭台駅前の再生」 ＜神戸市住宅都市局市街地整備部都市整備課 鈴蘭台整備担当課長 小淵 康宏氏＞ 「鈴蘭台駅前再開発における、インターンシップ参加学生によるにぎわい提案」 ＜兵庫県立大学 経営学部 特任教授 越知 昌賜氏＞
	第4部:「公民連携による課題取り組み事例」 ＜大和リース株式会社＞
参加者	兵庫県内各市町の公民連携担当者(約100名)
主 催	株式会社 みなと銀行
協 賛	大和リース株式会社
後 援	兵庫県、神戸市、姫路市

(注) PPPとは、行政主体による公共サービスを行政と多様な構成主体との連携により提供していく新たな考え方。

民間委託、PFI、指定管理者制度、民営化、地域協働、産学公連携等を含めた公民連携手法の総称。

PFIとは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う新しい手法。

以 上